

## 平成 27 年度第 2 回愛南町入札監視委員会 審議概要

開催日及び場所	平成 28 年 1 月 22 日 (金) 午後 2 時から 愛南町消防本部 2 階 大会議室	
出席委員氏名	委員長 大賀 水田生 (愛媛大学大学院理工学研究科教授) 委員 尾崎 亘宏 (元愛媛県建築住宅課技幹) 委員 増田 裕 (税理士) 委員 青木 千之 (元愛南町監査委員) 委員 松本 宏 (弁護士)	
審議対象期間	平成 27 年 7 月 1 日～平成 27 年 11 月 30 日	
抽出案件	総件数 21 件	(備考) 抽出の考え方 無造作に案件を抽出。(松本委員が案件を抽出。)
一般競争入札	4 件	
指名競争	0 件	
随意契約	17 件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	質問・意見	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし	

別紙

意見・質問	回 答
<p><b>議題 1 H27 年度(12 月末時点)愛南町入札契約状況について</b></p> <p>・特になし</p> <p><b>議題 2 抽出事業の審議について</b>  <b>【随意契約】</b>  <b>町建維第 6 号 小屋の浦地区水路設置工事ほか 16</b></p> <p>・予定価格が非公表でありながら、落札率が 100%となっていることについて、どのように考えるか？</p> <p>・見積り合せの結果、予定価格に達しなかった場合、予定価格の額で価格交渉を行うのか？</p> <p><b>【一般競争入札】</b>  <b>H 2 7 深浦漁港海岸保全施設整備工事ほか 2</b></p> <p>・抽出した 3 事業は、予定価格 1 億円を超える工事で、落札率「97.2%」「95.8%」「85.0%」である。予定価格 1 億円を超える大型事業の場合、落札率はどの位が相当と考えるか？</p>	<p>・抽出いただいた事業は、設計金額が数万円から 20 万円未満の少額工事であり、利益率が低いことから業者がコスト縮減できる余地が少なかったものとする。</p> <p>・見積額が予定価格を超過した場合、3 回目まで見積書を徴することができる。なお、予定価格と見積額があまりに乖離している場合は、見積合せを中止し、内容等を見直すこととしている。</p> <p>・工種によって参加業者数に違いがあること、また、工事内容や工事場所等によっても業者の受注意欲も変わってくると考えるので、大型事業だからこの程度の落札率がふさわしいとは言えない。予定価格の範囲内であれば、適切であると考えている。</p>

<p><b>【一般競争入札】</b> 御荘文化センター外壁改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・落札率が 99.1% とあまりにも高い。安価で品質の良い事業を得るための対策などは？</li> <li>・評価項目である「工事成績評定点」の採点方法は公表しているのか？</li> <li>・工事成績評定対象工事は？</li> <li>・工事成績評点には、愛媛県発注工事の成績や民間工事も反映させているのか？</li> </ul> <p><b>議題3 平成28年愛南町入札契約制度改善事項について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul> <p><b>議題4 その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事の品質を確保するため、価格と価格以外の要素を総合的に判断する総合評価落札方式を採用している。また、安価という点では、競争性を確保した参加条件の設定を行っている。</li> <li>・本町では、愛媛県の工事成績評定要領を準用させていただいており、要領は県のホームページで公表されている。</li> <li>・当初設計金額300万円以上の工事である。</li> <li>・町発注工事のみである。</li> </ul>
---	--